

6 中・高	家庭
----------	----

解答時間 60分

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

記述式の表記がある問題は記述式解答用紙に、その他の問題はマーク式解答用紙に答えなさい。

(6枚のうち No. 1)

1 安心・安全な住まいについて、次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

住まいの役割のひとつは、自然環境や自然災害から私達の身を守ることである。自然災害は、いつ、どこで発生するかわからない。同じ災害でも、住まいが建っている地盤や高低差、傾斜などによって被害の内容や程度が変わる。各地域の「ア」などで、あらかじめ自分が住む地域の地盤や地形を調べ、日頃から対策を考えておくことが重要である。

また、地震の多い日本では、技術が発達し、耐震・免震・制振構造など地震に強い構造も考えられており、様々な室内の地震対策も提案されている。例えば、家具類の転倒や落下物により負傷しないように、家具を固定したり、倒れても負傷しないような家具の配置などの工夫も必要である。

住まいの危険は、災害だけではない。家庭内事故の防止も大切である。家庭内事故による死者は、交通事故による死者より多く、その死者の年齢層としては、「イ」の割合が最も高い。調理器具やたばこなど、さまざまな原因によって建物の火災が発生することもある。例えば、「ウ」は、電源プラグに周囲のほこりが付着することにより起こる。定期的に電源プラグを抜いて周囲のほこりを取り除くなど十分注意する必要がある。

問1 空欄「ア」～「ウ」に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～⑧からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- ① 0～4歳 ② インフラストラクチャー ③ トラッキング現象 ④ コンバージョン
⑤ 65歳以上 ⑥ ハイドロプレーニング現象 ⑦ バックドラフト ⑧ ハザードマップ

問2 下線部に関連する語句について、語句と下のあ～うの説明の組合せとして正しいものを、次の①～⑥から一つ選びなさい。 「エ」

- | | | | | | |
|--------|-----|------|-----|------|-----|
| ① 耐震構造 | — あ | 免震構造 | — い | 制振構造 | — う |
| ② 耐震構造 | — あ | 免震構造 | — う | 制振構造 | — い |
| ③ 耐震構造 | — い | 免震構造 | — あ | 制振構造 | — う |
| ④ 耐震構造 | — い | 免震構造 | — う | 制振構造 | — あ |
| ⑤ 耐震構造 | — う | 免震構造 | — あ | 制振構造 | — い |
| ⑥ 耐震構造 | — う | 免震構造 | — い | 制振構造 | — あ |

あ 揺れのエネルギーを吸収する装置で被害を抑える構造

い 柱や壁を強くしたり、筋交いを入れたりして地震に耐える構造

う 建物と地面の間にゴムなどをつけて地面の揺れを建物に伝えないようにする構造

2 災害時の備えについて、次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

大規模災害では、災害発生直後から一定期間は外部から支援が得られないことが想定される。自治体の支援も1～3日程度かかり、電気、水道、ガスなどのライフラインの復旧には時間がかかる。そのため、日頃から災害時に利用できる食料を備蓄しておくことが大切である。

問1 下線部について、次の文章の空欄「あ」～「う」に当てはまる数字の組合せとして正しいものを、下の①～④から一つ選びなさい。 「ア」

政府広報オンラインによれば、水は飲料水と調理用水として1人当たり1日[あ]L程度必要で、食料は最低でも[い]日分備蓄しておくことが重要と示されている。また、災害時に家族の安否を確認する「災害用伝言ダイヤル」は[う]である。

- ① [あ] 1 [い] 1 [う] 171 ② [あ] 1 [い] 3 [う] 177
③ [あ] 3 [い] 1 [う] 177 ④ [あ] 3 [い] 3 [う] 171

問2 災害時の備えとして「ローリングストック」という方法がある。これはどのような方法か、具体的に説明しなさい。 **記述式**

6 中・高	家 庭
----------	-----

【記述式】の表記がある問題は記述式解答用紙に、その他の問題はマーク式解答用紙に答えなさい。

(6 枚のうち No. 2)

【3】 超高齢社会について、次の問いに答えなさい。

問 1 次の文章を読み、下の(1)～(3)に答えなさい。

私たちの社会は、急速に人口の高齢化が進んでいる。総人口のうち65歳以上が占める割合(高齢化率)は、世界の中で1980年代までは下位であったが、2005年からは世界で最も高い水準となっている。高齢化率が、一般に人口の[a]%を超えた社会を高齢化社会といい、[b]%を超えると高齢社会と呼ばれる。さらに[c]%を超えた社会を超高齢社会と呼ぶ。

また、高齢化が進む中で、「高齢者虐待」が世界で深刻な問題となっている。虐待の内容として一番多いものが、【ア】、次に【イ】が続く。また、虐待を受ける高齢者の性別は圧倒的に【ウ】が多く、虐待の加害者の被虐待高齢者との続柄は【エ】が最も多い。

1991年に国連で採択された高齢者のための国連原則では5つの観点から、高齢者の人権擁護が取り上げられた。それを受けて日本では、2006年に【オ】が施行された。

(1) 空欄【ア】～【オ】に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～⑥からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------------|-------------|---------|---------|
| ① 経済的虐待 | ② 介護等の放棄 | ③ 身体的虐待 | ④ 心理的虐待 |
| ⑤ 高齢者虐待防止法 | ⑥ 高齢社会対策基本法 | ⑦ 男性 | ⑧ 女性 |
| ⑨ 息子 | ⑩ 娘 | | |

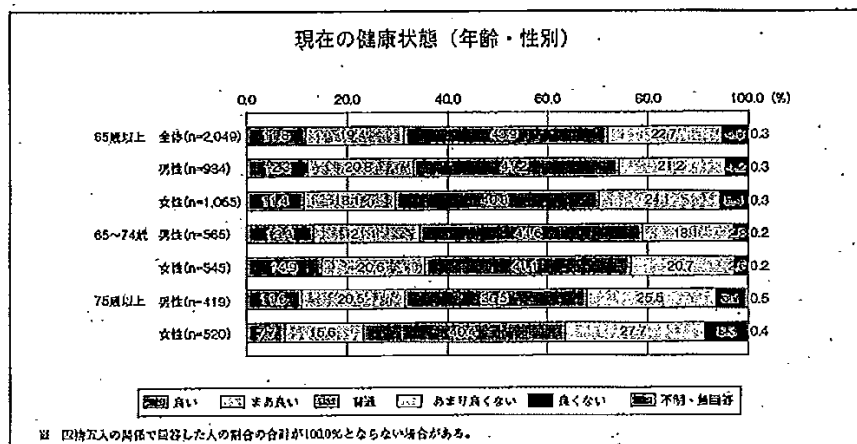
(2) 空欄[a]～[c]に入る数の組合せとして正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。【カ】

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ① [a] 6 [b] 12 [c] 8 | ② [a] 7 [b] 14 [c] 21 |
| ③ [a] 8 [b] 16 [c] 24 | ④ [a] 9 [b] 18 [c] 27 |

(3) 下線部について、この5つの観点に当てはまらないものを、次の①～⑥から一つ選びなさい。【キ】

- | | | |
|--------------------------|----------------------|------------------|
| ① 自立 (independence) | ② 参加 (participation) | ③ ケア (care) |
| ④ 自己実現 (self-fulfilment) | ⑤ 尊厳 (dignity) | ⑥ 自助 (self-help) |

問 2 次の日本の高齢者に関するグラフを踏まえて、「エイジレス社会」について説明しなさい。【記述式】
<グラフ>



<令和4年版「高齢社会白書」内閣府>